

あなたの疑問にお答えします。市政と市民のほほ笑みキヤッチボール。

都市計画税の経過と現況 今後の見通しは？

Q 都市計画税は昭和48年ごろ制定された市内一定地域への課税制度と認識しております。つきましては都市計画税の趣旨と徴収地域(町名・部落名)、1年分の総税額をお聞かせください。

A また、都市計画税に基づく都市計画がどんな内容で進められているのか、その経過と現況について、さらに課税期間の終了見直しなどについて、お答えを願います。
(白新町・高野清・62歳)

Q 都市計画税の趣旨と条例制定の経緯
市民の皆さんから納めていただく税金は、特定の費用に充てるための「目的税」と、使い道を特定せずに一般的な経費に充てる「普通税」とがあります。ご質問の「都市計画税」は前者の目的税に当たり、都市

計画事業の費用に充てるために、市町村が徴収するものです。都市計画事業は、都市の健全な発展と秩序ある整備を目指して行われるもので、例えば道路や公園、下水道などの都市計画施設の整備などを行います。都市計画税は目的税ですから、それらの事業の対象となる都市計画区域から徴収することができ

排水路の整備です。幹線排水路整備事業は昭和45年に着手され、昭和63年度に完了しました。総事業費は22億5,600万円余りで、西幹線排水路2,788・2、東幹線排水路1,929・6、旧白根町230ヘクタールの排水を行っています。
●都市計画税徴収区域と都市計画税額
条例制定の経過から、現在白根市で都市計画税を徴収しているのは、旧白根町の都市計画用途地域に指定されている区域です。都市計画税は土地や家屋に課税され、指定区域内に土地や家屋を所有する人が納税します。課税面積は168・5ヘクタールで、平成4年度の都市計画税額は約5,000万円です。
●都市計画税の用途と課税期間の見直し
先に述べたように、白根市の都市計画税は都市下水路の整備を対象としたものです。市民の皆さんは「昭和63年度に事業が完了しているのだから、この税はもう納める必要がない」と思われるかもしれません。しかし、この事業には22億5、



600万円余りの膨大な事業費がかかっています。市はその事業を行うために市債(借金)を起こしています。現在はこの借金の返済に都市計画税を充てているのです。市債の償還が終わるのは平成20年の予定で、現在も、まだかなりの償還金が残っています。市では課税区域の変更も含めて、今のところ見直しをする予定はありません。

しかし初めに述べたように、都市計画税の趣旨は、都市計画全般にかかわるものであり、白根市都市計画税条例が制定されてから20年が経過していることから、見直しについて検討しなればならない時期にきていると思われ

このコーナーは皆さんから寄せられた市に対する質問や要望を掲載し、お答えするものです。住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、企画調整課広報広聴係(〒950-12 白根市大字白根1235)までお寄せください。匿名は原則としてご遠慮を。なお、お寄せいただいたご質問の中には、回答に時間のかかるものもあります。極力紙上で回答したいと考えています。ご了承ください。

「広がれ!健康家族」はお休みさせていただきます

広報クイズ 49

今月の問題

- 農業後継者の吉沢広美さん。これから挑戦したいと思っていることは?
A ツーリング B 花嫁修行
C フラワー・アレンジメント (ヒント=1ページ)
- 平成5年度一般会計当初予算は、前年度比何パーセントの伸びで編成されたでしょう?
A 2.1% B 3.1% C 4.1% (ヒント=3ページ)
- 一級技能士全国技能競技大会で見事5位に入賞した長谷川敏幸さんの職種は何でしょう?
A 表具 B 溶接 C 旋盤 (ヒント=13ページ)

応募の方法

はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢、広報しろねへのご意見、ご希望などを書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館の招待券をペアで差し上げます。

□あて先 〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所 広報クイズ係 □締め切り 4月17日(出必着) □抽選 4月19日(月)に市役所に来られた人に抽選していただきます □発表 5月1日号

当選おめでとう (敬称略)

- 〔500円の図書券〕 ▶玉木美代子(東町) ▶遠藤徹(上下諏訪木) ▶田村礼子(浦梨) ▶萱場岳夫(七軒) ▶渡辺監(能登)
- 〔県立自然科学館招待券〕 ▶長谷部優子(南新町) ▶竹内啓太(和泉) ▶片野好美(小蔵子)

応募はがきから

○新潟市内に勤務しております、買い物、スポーツ施設などは皆、新潟市内で用を足しておりますが、広報しろねは毎月楽しみにしています。白根市に住んでいながら知らないことがたくさんあり、恥ずかしい思いをしたこともあります。これからも町の情報など、ドンドン掲載してください。(M.Tさん、38歳)



抽選は3月22日に、市役所で古寺 静さん(中央通)にお願いました。先月号の正解は①A②A③C。応募総数は32通で、すべて全問正解でした。

市立図書館

今月の受け入れ図書

▶開館時間 ※第2・4月曜、祝日は休館
月・水・木・土・日曜日.....午前9時~午後5時
火・金曜日.....午前9時~午後8時
▶貸し出し 1人1回4冊以内で、2週間借りられます。

今月の一冊

昭和初期にすい星のごとく現れ、文壇に旋風を巻き起こした文学者の高岩青十。若くして亡くなった彼の業績を展示する記念館で、殺人事件が起こる...。複雑怪奇なぞに挑む若い学芸員とミステリー作家の兄妹の活躍を、新鮮な文体で描いた青春推理小説。
閉ざされた夏 若竹七海

白根ローターアクトクラブ

ボランティア活動に 力を入れたい

白根ローターアクトクラブは会員十一人。十八歳から三十歳までの青年なら、だれでも入会できます。活動の目標として掲げるのは友愛、奉仕、平和など。社会的な活動を通じて人間的に成長しようというものです。月二回の例会では連絡や活動事項の打ち合わせ。笑い声が響き、若いエネルギーがみなぎります。全国的、国際的な組織があるのもこのクラブの強み。新潟、群馬が一つのブロックになっており、他の地域のクラブとの交流も盛んです。佐藤達也会長は「会に入って友達が増えたと、みんなが言います」と話します。クラブでは社会奉仕活動として空き缶拾いや、カーブミラー清掃、古切手・不要テレホンカードの収集などを行っています。昨年暮れの手をつなぐ親の会のクリスマスにも参加しました。また福祉について理解を深めようと、昨年福祉事務所の職員を招いて勉強会をしました。「若くても老人問題は他人事ではあり



りません。勉強会で特別養護老人ホームの必要性がよく分かりました」と声をそろえます。「デイ・サービスや、寝たきりの人の用具貸し出しなど、初めて知ったサービスがたくさんありました。そういうことについて、もっとPRしてほしい」とも。今後はボランティア活動に力を入れたいと、全員がボランティア登録をしました。「これからはもっと会員を増やし、楽しく仲間づくりをしながら活動したい」と話す佐藤会長。「決して堅苦しいグループではありません」とPRします。昨年二十周年を迎え、より一層飛躍が期待される皆さんです。